Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

会長 伊東 和幸　幹事 説田 賢哉
■ 例 会 場　L'AUBE kasumigaura TEL.029-875-8888
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋 1-2-6 金塚ビル 3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-south-rc.com
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2022～2023年度
国際ロータリーテーマ
イマジン ロータリー

2022 年 9 月 13 日　4 号
2022 年 7 月 26 日　第 4 例会報告

地区 HP　地区行事予定

1．点　　鐘　　伊東和幸会長
2．国歌及びロータリーソング斉唱（黙唱）
　君が代・奉仕の理想
3．幹事報告　　説田賢哉幹事
4．委員会報告
5．ニコニコＢＯＸの発表　　山口裕由副ＳＡＡ
6．クラブ協議会
　本年度の事業計画と抱負の発表
7．クラブ奉仕研究会の報告　　説田賢哉幹事
8．出席状況報告　　出席委員会
9．点　　鐘（のみ）　　伊東和幸会長

（司会進行：井坂雄祐ＳＡＡ）

本日のプログラム
2022-23 年度予算についての全員協議会でございます。

次週のプログラム
9 月 13 日(火)の例会は，会員維持・増強についての「出前卓話」でございます。地区クラブ奉仕総括委員長の星野幸子様（水戸西ＲＣ）をお迎え致します。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3 名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
87	54	4	64.29	なし	4・5・7	8	73.81

【委員会報告】

ゴルフ同好会　　吉　田　正　一　ゴルフ同好会幹事

7/29 の土浦ロータリーとの親睦コンペは開催を致しますが，コロナ感染防止ということで，ハーフコンペ，パーティなしとさせて頂きますので，宜しくお願い致します。午前中の結果で，帰りに出口で私が結果と賞品を持ってお待ちしておりますので，宜しくお願い致します。

ローターアクト委員会　　阿　部　　彰　委員長

来週例会が休会になるということで急遽案内させて頂きます。今のところ 8/6-7 のキララ祭りに大徳さんの反対側で出店を予定しております。コロナ感染の事もありますので，キララ祭りの開催が決まりましたら是非皆様お立ち寄りください。宜しくお願い致します。

【クラブ協議会】　～本年度の事業計画と抱負の発表～

職業分類委員会　　矢　口　孝太郎　委員長

職業分類委員長を仰せつかりました矢口です。会員増強委員会の森委員長と会員選考委員会の稲野邉委員長と連携しながら候補者を選び，新入会員を５人程選ぶように致します。早くコロナが終わるように願いまして，これで終わらせて頂きます。宜しくお願い致します。

親睦活動委員会　　横　山　恭　教　委員長

本年度，親睦委員長を務めております横山と申します。事業計画の方は先日お話させて頂きました。意気込みということでございますが，会員皆様の笑顔が溢れるような親睦交流会を今年は実現させて頂きたいと思っております。お月見例会が９月にもございます。クリスマス家族親睦会，そして新年会，観桜会と盛りだくさんの事業を計画しておりますので，是非皆様のご参加を宜しくお願い致します。

会報委員会　　鈴　木　恵　一　委員長

今年度，会報委員会委員長を仰せつかりました鈴木です。会報委員会の今年度の抱負としまして，正確な会報原稿の作成，すべてのメンバーがしっかりと担当月の会報原稿を作成すること，そして，原稿作成にかかる時間の短縮を抱負としてまいります。

私は今年度で３年連続会報委員をしておりますが，やはり原稿作成にかなりの時間がかかりまして，今年は会報委員会のメンバーからも，もう少し時間を短縮できな

いかという意見を頂き，新しいボイスレコーダーを導入して頂きました。非常にコンパクトなボイスレコーダーですが，特徴としては，録音した音声を自動で文字に書き起こしてくれるという機能がついており，AI が文字起こしをしますので完璧ではありませんが，大まかには内容が分かるようになっております。文字起こしのデータをそのままコピーして張り付けることも出来ますが，必ず録音データを聞きながら原稿を修正しています。それだけでもかなり時間の短縮につながっています。また，ボイスレコーダーにメールアドレスを登録すると。録音した音声データと書き起こした文字を自動でメール送信してくれるという機能もついております。編集が出来るパソコンのメールアドレスを登録しておけば，例会を休んでしまって，ボイスレコーダーが手元になくても会報原稿の作成が出来るようになりました。説田幹事のほうからも，原稿作成の時間短縮を含めて，色々と改善をしてほしいと言われております。私の方で，新しいボイスレコーダーの使い方も含めて，来年度以降の会報委員会メンバーが少しでも原稿作りがやりやすくなるように土台作りもしたいと考えております。1 年間どうぞ宜しくお願い致します。ありがとうございました。

公共イメージＩＴ委員会　　吉　田　正　一　委員長

本日は抱負ということで，ここ何年か言われておりますが，マイロータリーの登録を頑張ってやっていきたいと思っております。登録のパーセンテージが大分低いようですが，10 人登録すれば 10％，20 人登録すれば 20％という風になると思いますので，皆様のご協力を頂きながら，全会員登録を目指したいと思います。どうぞご協力のほうお願い致します。

環境保全委員会　　勝　田　達　也　委員長

環境保全委員会の勝田でございます。ここ 3 週連続視察がありまして，先週から急速にコロナの影が忍び寄ってきた事を実感しています。幸い視察の度にＰＣＲ検査を行ったので今の所は大丈夫です。

この環境保全委員会に関しましては，比較的アウトドアの活動が多いと思いますので，コロナに負けない環境保全の活動ということでやっていきたいと思いますので，1 年間 宜しくお願い致します。

ローターアクト委員会　　阿　部　　彰　委員長

今年度，ローターアクト委員長をさせて頂きます阿部と申します。1 年間宜しくお願い致します。先程も委員会報告でも案内させて頂きましたが，コロナ禍ではありますがキララ祭りから活動をスタートさせる事になりました。まだまだ正常な状態には戻っていませんが，状況を見ながら様々な活動が出来ればと思っております。メンバーも少ないので会員拡大にも力を入れ 1 年間やっていきたいと思います。宜しくお願い致します。

米山記念奨学委員会

君　山　　毅　委員長

米山記念奨学委員長の君山でございます。抱負といたしましては，10月の「米山月間」に米山記念奨学会への特別寄付金にご協力頂きたいと思います。昨年も，米山梅吉記念館，そしてお墓参りに行きましたが，コロナ感染状況を見ながら今年度も米山記念館見学を進めていきたいと思っております。皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

【クラブ奉仕研究会報告】

説　田　賢　哉　幹事

クラブ奉仕研究会の報告をさせて頂きます。

今月の９日の土曜に，ホテルグラウンド東雲におきまして，伊東会長と楠副会長と私の３名で参加をさせて頂きました。幹事という役をもらわない限りは，参加する機会もなく，見慣れない言葉やお話があり，充実した時間を費やして参りました。

最初に2022年度になりますが，規定審議会というのがありまして，我々全体の活動，クラブ運営の規定が一部改定になりました。多種に渡りますが，その中で必要なものをお話しします。ＲＩの均等分担金ですが，分かりやすく言うと上納金になりますが，今現在は年間70ドルをお支払いしているのが，2025年にかけて82ドルまで段階的に値上げをしていくということになります。ちなみに伊東年度の2022-23年度は１ドル上がりまして71ドルの支出で，円安がかなり定着しつつありますので，クラブの予算としては徐々にきつくなってくるかなというところになります。

また，出席報告を南クラブから地区の方に提出をしておりましたが，今後はこの義務は撤廃されるそうです。ただ，南クラブの管理上は当然出欠を取るということは変わりませんので，特段表立った変更はありませんが，一応，地区との関係でいくと，出席義務の提出は不要になったということになります。

また，例会の出席義務の免除ですが，今までは理事会で承認を頂くということで，一定の規定を満たせば，出席義務を免除されてましたけれども，今後，ロータリー歴20年以上の会員に限りますが，年齢とロータリー歴を足した数値が85年以上であれば，希望により出席の免除扱いに出来ました。今までは理事会の承認が必要だったのですが，今後は理事会の承認がなくても出席義務が免除になるということになりました。

また，入会候補者の推薦で，かつては自分のクラブにのみ推薦をすることが出来ましたが，どのクラブに対しても入会を推薦することが可能となったということです。規定審議会の中で色々な規約が変わりまして，我々南クラブもこれに合わせて，随時変更をしていくということになります。また，地区の会員がやはり非常に少なくなって来ている，あるいは女性会員の割合が少なく，南クラブは割合的には結構多いんだろうと思いますけど，やはり少ないので，会員の増強，性別に関係なくどんどん増やしていきましょうと言う様な話がありました。

基調講演ですけど，講師の方が服部陽子さんというロータリアンです。所属が，東京広尾ロータリークラブ，こちらのクラブは，あの六本木ヒルズで例会をやっているそうです。この方は，

東京広尾ロータリークラブの会長もやり，その地区のガバナー補佐，第2750地区のガバナーを4年前にやられた方でございます。今後のロータリーのあり方や，方向性をパワーポイントを使って，お話していただいたところでございます。題名としては「DEIとクラブ活性化」です。今後ロータリーが戦略的に優先する事項として，活動の方向性をより大きなインパクトをもたらす，社会に対しての発信をするっていうことが必要で，参加者の基盤をどんどん広めていく，そして参加者の積極的な関わりを促して，今のような，パンデミックなどの適応力を高めるというのが今後求められる姿であるというようなところを教えていただいたところでございます。

その中でDEIが今後のキーワードと言っておりました。DEIというのは，diversity，equity，inclusionの頭文字を取ったものです。diversityは多様性，equityは正義とか公平さ，inclusionは包容力や受容するといった意味です。diversityに関しては，色々な職業の方，年代の方，性別，ロータリー歴にかかわらず公正な活動をしてきましょうと言うことです。Equityは，何でも平等というよりも，機会均等に近いような形の公平みたいなところをお話されておりました。あとinclusionというのは，色々な方を受け入れて仲良くやりましょう，というようなところになってきます。考えてみればクラブ，団体を運営する意味においては，本当にベーシックな話なのかな，というようなところを改めて感じたところでございます。

その中で出てきたエピソードの中に，アリババのジャック・マー会長が言ったコメントをエピソードとして披露しておりました。「日本の進歩は著しく尊敬している。だが，惜しいことが2つある，とジャック・マー会長は言われました。日本に変わってほしいこととして，女性と若者の2つのキーワードがある。私は日本でたくさんのリーダーにあった。例えば会議室に入ると，そこにいるのは銀髪の男性幹部ばかりだ。若い人はあまりいないイベントに出ると，そこにいるのは男性ばかりだ。その状況は変化しつつあるし，今後日本に若い事業家と女性リーダーが増えると信じているが，それは同時に挑戦的な課題でもある」，というようなところをおっしゃってました。これを，クラブ活動等々どう置き換えるかというのは，色々な考えがあるかと思いますけども，1つの提案という，示唆をしているのではないかな，と感じました。世界の，グローバルのジェンダーギャップの報告，性差別という意味でのジェンダーキャップで先進国を含めた153カ国を対象にした調査では，日本は直近の調査で120位となっております。1位はアイスランド，2位がフィンランド，3位がノルウェー，アメリカは30位，韓国が102位，中国で107位ということで日本はかなり低く，ジェンダーギャップについては，そういう評価がされてるということでございます。ロータリーの会員女性会員比率を見ますと，世界のロータリーの女性の会員比率は24.9パーセント。4分の1が女性です。今年度の会長も女性ということはありますけども，日本のロータリー会員は，女性会員の比率は7.3パーセントということで，世界のスタンダードな基準からするとかなり低いというところでございます。こういったものをクラブの活動に持ち込むことはなかなか難しいところがありますが，折に触れて，幹事としての立場でそういったものにも挑戦していきたいなと思ったところでございました。以上でございます。ご清聴ありがとうございました。

土浦ＲＣ・土浦南ＲＣ親睦ゴルフコンペ

～7/29(金)　宍戸ヒルズカントリークラブ～